

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	総合国語Ⅱ A (M、E)	
科目基礎情報							
科目番号	0055		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	一般科目		対象学年		3		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	教科書：『高等学校改訂版現代文B』（第一学習社） 参考書：『新版六訂新訂総合国語便覧』（第一学習社），『新しい常用漢字』（数研出版），『改訂版 漢字とことば 国語学習課題』（尚文出版）						
担当教員	田村 修一						
到達目標							
1 論理的な文章（論説や評論）に表された考えに対して，その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。 2 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 3 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 4 文学作品を深く鑑賞することができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	論理的な文章（論説や評論）に表された考えに対して，その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることで顕著にできるようになった。		論理的な文章（論説や評論）に表された考えに対して，その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることでできると認められる。		論理的な文章（論説や評論）に表された考えに対して，その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができない。		
評価項目2	常用漢字の音訓を正しく使い，主な常用漢字が書けることが顕著にできるようになった。		常用漢字の音訓を正しく使い，主な常用漢字が書けることができる		常用漢字の音訓を正しく使い，主な常用漢字が書けるものと認められない。		
評価項目3	社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を顕著に説明できるようになった。		社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できると認められる。		社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できると認められない。		
評価項目4	文学作品を深く鑑賞することが顕著にできる。		文学作品を深く鑑賞することができる。		文学作品を深く鑑賞することができない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (E)							
教育方法等							
概要	高度な評論・文学作品を精読していく。高校3年レベルの検定教科書の作品を中心に採りあげる。作文課題も与えられる。常用漢字，故事成語や慣用句に関わる小テストも適宜行う。						
授業の進め方・方法	【授業方法】 ・授業は講義形式に進められる。 ・常用漢字，故事成語や慣用句に関わる小テストも適宜行う。 【学習方法】 ・復習は必ず行うこと。 ・小テストは実施時期・範囲を予告するので事前によく学習しておくこと。						
注意点	【成績の評価方法・評価基準】 上述の到達目標を基準とする定期試験（70%），レポート・小テストなどの課題提出（15%），授業中の音読・質疑応答15%）による総合評価。試験時間は50分とする。 【教員の連絡先】 研究室 B棟3階（B-303） 内線電話 8905 e-mail: tamuraアットマークmaizuru-ct.ac.jp （アットマークは@に変えること。）						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	シラバス内容の説明，評論 長倉洋海「写真の持つ力」		1， 2， 3		
		2週	評論 長倉洋海「写真の持つ力」		1， 2， 3		
		3週	評論 岩井克人「未来世代への責任」		1， 2， 3		
		4週	評論 岩井克人「未来世代への責任」		1， 2， 3		
		5週	小説 梶井基次郎「檸檬」		2， 4		
		6週	小説 梶井基次郎「檸檬」		2， 4		
		7週	小説 梶井基次郎「檸檬」		2， 4		
		8週	中間試験		1， 2， 3		
	2ndQ	9週	評論 野矢茂樹「言語が見せる世界」		1， 2， 3		
		10週	評論 野矢茂樹「言語が見せる世界」		1， 2， 3		
		11週	詩 室生犀星「寂しき春」		2， 4		
		12週	詩 萩原朔太郎「遺伝」		2， 4		
		13週	評論 西谷修「いのちのかたち」		1， 2， 3		
		14週	評論 西谷修「いのちのかたち」		1， 2， 3		
		15週	評論 西谷修「いのちのかたち」		1， 2， 3		

		16週	(15週目の後に期末試験を実施) 期末試験返却・達成度確認		1, 2, 3, 4		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前16	
				常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16	
				社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。	3	前1,前2,前3,前4,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前16	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	15	0	0	15	0	100
基礎的能力	70	15	0	0	15	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0